

森の館通信

果実(10月ごろ)



センニンソウ

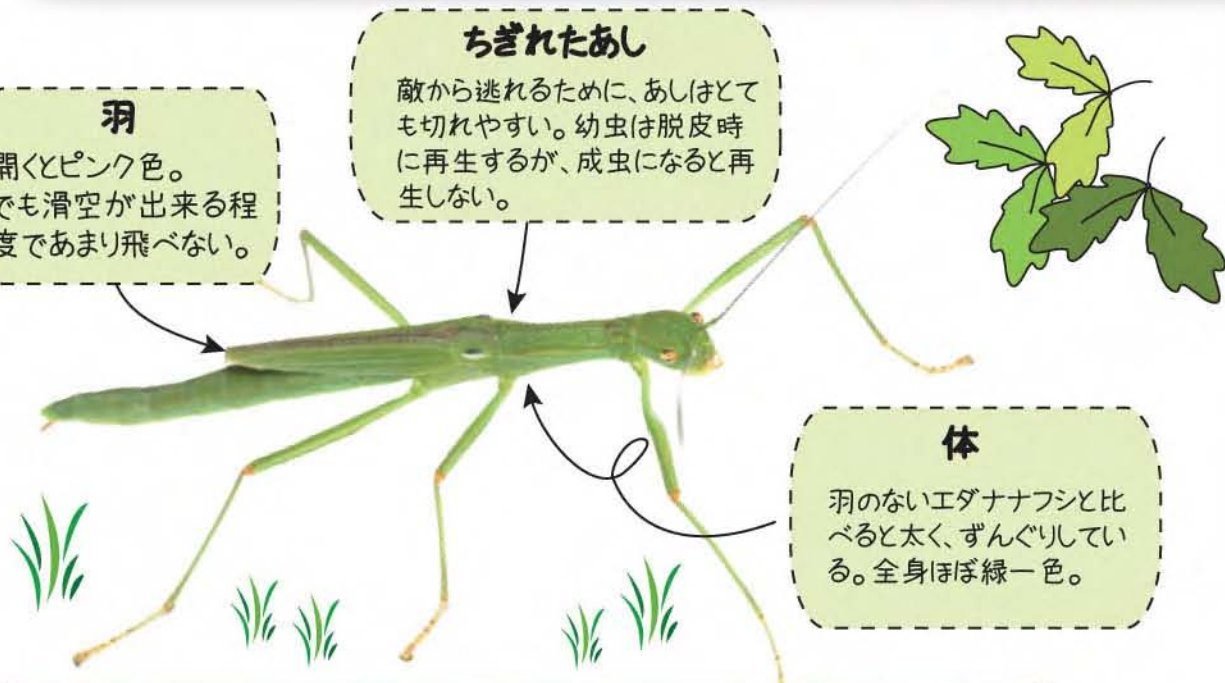
暑い中、可憐に白い花を咲かせる**センニンソウ**。名前の由来は、果実についているふわふわの毛を仙人のヒゲに見立てたのだとか。しかし、その涼しげな姿とは裏腹に、汁に触るとかぶれたり、口にすると胃腸炎をおこすため、馬も食べない事から「馬食わず(ウマクワズ)」という別名も持っています。

生きものみつけ!

羽
開くとピンク色。
でも滑空が出来る程
度であまり飛べない。

ちぎれたあし
敵から逃れるために、あしはとて
も切れやすい。幼虫は脱皮時
に再生するが、成虫になると再
生しない。

体
羽のないエダナナフシと比
べると太く、ずんぐりしてい
る。全身ほぼ緑一色。



得意技は擬態!

細い体で木の枝や葉に
「擬態」している、とい
うのはよく知られていますね。
枝や葉の上をふわふわと軽やか
に歩く姿がとても可愛らしいで
すが、それは葉が風に揺られてゆ
らゆら動く様子を真似ているのだ
とされています。また、危険を察知すると
腹部を葉にぺたりとくっつけ、葉と同化し
て敵から身を守ります。

しかし、ナナフシの擬態はそれにと
どまりません。生まれる前のタマゴ
も、植物の種にそっくり。生まれも
つての隠れ上手なのです。



ヤスマツビ
←ナナフシのたまご

ヤスマツビナナフシ (ナナフシ目ナナフシ科)

- ◆体長：4.2~5.4cm (メス) ※オスは見つかっていない
- ◆生息地：北海道~九州の平地から山地
- ◆食べもの：広葉樹の葉
- ◆出現期：7~9月

どうい
うコト?

★ナナフシたまごコレクション★

他のたまごも
見てみよう!



トゲナナフシ

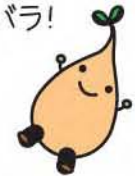


タイワントビ
ナナフシ



エダナナフシ

種類によっ
ても形も
バラバラ!



オトコなんていない?!



ヤスマツビナナフシは、メスだけで卵を産む「単為生殖」を行いま
す。そのため、これまでにオスはまったく見つかっていません。他にも、
シラキトビナナフシやタイワントビナナフシなども同じように単為生殖
を行いますが、そうではない種もいます。

ニホントビナナフシやエダナナフシは、北方に行くにつれオスの個体
が減少し、まったく見つかっていない地域もあります。そのため、南部
のオスが多い地域ではオスとメスで「両性生殖」を、北部のオスが少な
い、またはいない地域では「単為生殖」を行っているようです。

「ナナフシ」を漢字で書くと

「竹節虫」

節のある様子が竹の小枝に似ていた
ことから、この字があてられたのだとか。



イベントのおしらせ

※この他にも、いろいろなイベントがあります。最新情報は、ホームページまたは電話にて、ご確認ください。

森の学習～セミの抜け殻を探そう～

要予約

9月14日(土) 13:00～15:00

ふれあいの森にはどんなセミがいるのかな？抜け殻を探して、森にいるセミの事をいろいろ調べてみましょう。
※指導協力：いっちゃんクラブ

対象：小学生以上
(小学3年生以下は保護者同行)
参加費：200円
定員：15名



ふれあいの森

20万人ご来園達成イベント

予約不要

9月28日(土) 10:30～15:00

20万人達成を記念して、式典を行います。また当日は、ガイドウォークやクラフト(1人1作品)が楽しめ、先着200名に記念品を贈呈します。
※指導協力：いっちゃんクラブ

対象：どなたでも
参加費：無料
定員：なし



問合せ・申込み先

堺自然ふれあいの森

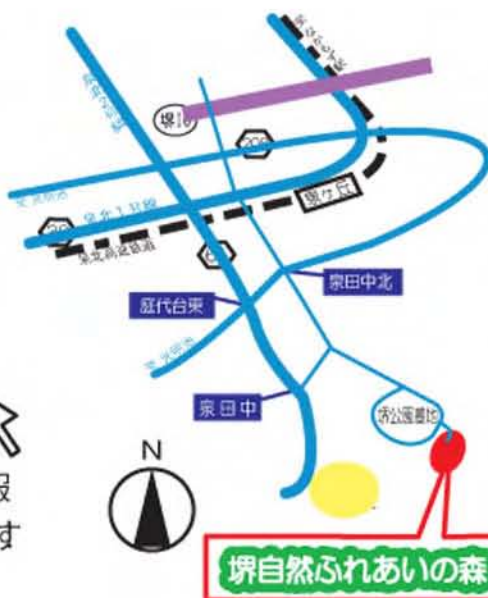
〒590-0124
大阪府堺市南区畑1740番地
Tel: 072-290-0800

堺自然ふれあいの森

検索



※イベント情報
や最新の自然情報
などが閲覧できます



開園時間：9:00～17:30(～10/14)
9:00～16:00(10/16～)
休園日：月曜(祝日の場合、翌日休み)

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅
南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり
「自然ふれあいの森前」下車すぐ

<車>

駐車場無料 P40台
阪和自動車道 堺により
泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください